

熊谷市立奈良中学校『いじめ撲滅宣言』



【前文】

あなたのいる場所は、本当に心から楽しいと思える場所ですか。私たちは、一人一人が互いに認め合い、安心してさわやかな学校生活を送るために「いじめは絶対に許さない」という強い決意のもと、いじめ撲滅に徹底的に取り組むことを今ここに宣言します。

【いじめているあなたへ】

私たちは、いじめは絶対許しません。あなたがいじめでいい理由なんてどこにもありません。自分、相手、そして周りの人のためにも、今すぐにやめましょう。そして二度と繰り返さないためにも、いじめている相手にすぐに謝りましょう。

【いじめられているあなたへ】

「負けないで！」あなたは、全然悪くない。我慢しないで、勇気を出して私たち、周りの仲間、家族、先生に相談しましょう。「告げて(チクって)」ください。あなたを支えているくれる人は必ずいます。

【いじめを見ているあなたへ】

いじめをただ見ているあなたも、いじめている人と同じです。いじめを見たり聞いたりしたら、勇気を出して「それはいじめだよ」と口に出し、やめさせましょう。もし、それができなければ、私たち、仲間に、先生や身近な大人に「告げて(チクって)」ください。

【まわりの大人の皆さんへ】

私たちの小さなSOSに気づいてくれますか？私たちの行動一つ一つに関心を持ってください。そして、いざという時、私たちを守ってください。お願いします。

R6 ぼく・わたしのいじめ撲滅宣言 (奈良中学校)

<自分が心がけること>

- 人の悪口を言わない、陰口をしない、自分がされて嫌なことをしない、みんな
で思いやりや助け合いの気持ち、心の優しさをもつ
- 一つの情報を信じすぎない
- 自分の意見だけでなく、相手の意見も聞く、ときには受け入れる
- 誰にでも同じように接する、人によって態度を変えない
- 普段からいろいろな人とコミュニケーションをとる、笑顔で接する
- 悩んでいる人の相談にのってあげたい

<いじめを見つけたら>

- 見て見ぬふりをしない、注意をする、できないときは先生や大人に伝える（チ
ク）、話を聞き寄り添う
- グループには入れていない人がいたら、自分から誘う
- 「仲間がいるよ、みんなで解決しよう！」と声をかける、味方がいることを伝
える

<いじめをしている人へ>

- いじめている人に、どんなひどいことをしているかを伝え、やめさせる
- いじめている人にも何かつらいことがあるのではないかと考え、いじめている
人を排除するのではなく、話を聞き、どう関わっていけばよいのかを一緒に考え
る、大人や仲間とも協力する。
- いじめる側にならないよう、心にモヤモヤがあったら、家族、友だち、先生に
まずは相談して、モヤモヤを重くしない

<いじめられていると感じたら>

- 一人で抱え込まない、仲間や家族、先生に相談する
- 仲間・味方は必ずいる。一人ではない。



<SNSを正しく使う>

- 人の写真を勝手にSNSにあげない、悪口を書かない嘘の投稿をしない、文章
は自分と相手の解釈が違うときがあるかもしれないので気を付ける

<いじめ防止・早期発見のために>

- 毎月実施しているアンケートはとてもよいので、続けてほしい
- アンケートには書けない人もいるかもしれないので、時間をとって面談をする
とよいと思う
- 目に見えるところに、いじめを絶対にしてはいけないというポスターや標語を
掲示してもよいのではないか
- いじめに発展していなくても、誰かが嫌がっていたら声をかける
- 一人の人がいたら話しかけるなど小さな思いやりでだいぶ変わると思う

<いじめ解決に向けて>

- いじめのきっかけとなったことを解決する
- 両者の理由や原因等をきく
- 見ているだけでは状態は変わらない。いじめている側、いじめられている側の
どちらでもない自分自身が意見を発する

<その他の意見>

- できるだけ面と向かって話す、自分の意見をしっかり言う
- 『罪を憎んで人を憎まず』を大切にする。
- ウサギがタヌキを無視していることをタヌキの仲間が気づいたように、ちょっ
としたことにも気づいて行動する
- 視野を広く持って小さなことにも気づけるようにする
- いじめをやめさせるだけでなく、減らす活動に積極的に取り組みたい
- みんなで協力して残りの学校生活をおくりたい。
- 汚い言葉を使わない

いじめをなくすために多くの意見がありました。
誰もが楽しく過ごせる奈良中学校をみんなで作ろう！！